

特

集

もしもへの備えで被害を最小限に抑える

防災・減災 危機管理最前線

地 震、洪水、豪雨、津波、噴火、大火災、大停電など、昨今の日本ではさまざまな災害が起きており、各地で甚大な被害が出ている。

こうした災害の影響によって、企業活動が制限されたり、停止したり、時には廃業に至る場合もある。そのような被害を最小限に抑えるためには、起こりうる災害を予測して備える、“防災・減災”の意識が欠かせない。日頃から「もしもの場合」に備えることで、いざという時に会社や従業員を守ることができる。事前の備えによって、結果的に災害によるダメージを軽減できるだけでなく、より早い復旧も可能になる。

災害への対策に適した製品やサービスは、ヘルメットや非常食だけでなく、数多くある。防水シャッターや免震装置のように災害の被害を直接抑えるものから、停電時照明や非常用発電機、BCP対策の通信ツールや災害予知システムなど、企業活動の支援となるものも

多い。また、災害から逃れた後の避難所生活を見据えた備えも忘れてはならない。大勢の避難者が集団生活を余儀なくされる避難所では、プライバシーの確保もままならない。仕切りや衝立、目隠しなど、そういった場所を少しでも快適にできる防災グッズも開発されている。そうした製品に目を向け、日常からの備えることによって、災害時にも素早く復旧が可能な強固な経営基盤が築けるはずだ。

本特集では防災に役立つ新製品を紹介する。



トラッキング火災を未然に防ぐ 発火防止コンセント

河村電器産業（愛知県瀬戸市）

「プレトラックコンセントスクエア」は、差しこんだままのプラグとコンセントの隙間に溜まるほこりと湿気が原因で起こる、トラッキング火災を未然に防ぐ。壁材に合うホワイト・グレー・ブラックの3色を追加し、デザイン性も高めた。



資料請求番号 12309-02101

持ち運びが可能な非常用電源として活躍 ポータブル蓄電池

レッツ・コーポレーション（名古屋市中区）

「畜発くん2」は、災害や停電時、アウトドアに役立つポータブル蓄電池。家庭用電源から約1.5時間で充電でき、200Wソーラーパネル（オプション）を使えば太陽光でも可能。リン酸リチウムイオンバッテリー採用で、安全性と長寿命を両立。



資料請求番号 12309-02102

発煙・発火が起こる前に
電気を自動で遮断。



プレトラックコンセント スクエア

コンセントにも

「防災」の意識が
必要です。

世界で唯一の技術が
安心をお届けします。



知らぬ間に発生する
トラッキング火災と
その**火災を防ぐ機能**を
動画で解説！



一般財団法人 日本消防設備安全センター
消防防災製品等 推奨



国立研究開発法人 建築研究所
長期優良住宅化リフォーム補助金制度 対象

河村電器産業株式会社

www.kawamura.co.jp

資料請求番号 12309-02103